せんだい原発 再稼働反対！
15-6/12「川内の家」ニュース 61 号
連絡先：090-4759-2927岩下

福岡の原発再稼動反対の集会に 15000 人
全九州でつながって、川内原発とめよう

▲サウンドカーも出て、右翼街宣車を圧倒

▲家族連れの和やかなデモが出発

６月７日の福岡で、川内原発再稼働に反対する大デモが行われました。その数15000人。８月の再稼動を言う九電に対し、「民意は再稼動反対！」と訴えました。さあいよいよ、九電と全九州の住民の力比べの段階です。

●隈之城では、何もやってない市当局を追及

九電は、１号機の核燃料を原発に入れるまでの検査は、70％の進捗と発表しました。急に跳ね上がったのは、簡単な検査の数をこなしただけ。燃料装荷のあとも、「使用前検査」や「温態機能検査」が続きます。２号機との共用設備は、消火装置を忘れていた始末です。

まだまだこれから！　住民の力を付けていく必要があります。

例えば隈之城のコミュニティでは先日、市当局を呼んで原子力防災について、聞き取りを行ったそうです。計画ばかりで実態が付いてこない、再稼動「同意」の後は何もやっていない――と非難ゴウゴウだったそうです。他のコミュニティでも市当局を呼んで、追及しましょう。

●6月28日、再稼動「不同意住民」のデモへ

他の原発立地でも、反対の運動が強まっています。再稼動３番手の伊方原発に対し、愛媛では6月 7 日、2500人の抗議集会・デモが行われました。2番手の高浜原発でも、若狭湾沿岸での粘り強い宣伝活動、行政当局への抗議行動が、とぎれることなく行われています。

１番手の川内で再稼働を止めれば、政府・電力会社の目論見はガラガラと崩れるでしょう。

６月28日10時には、久見崎公園から原発までのデモがあります。その呼びかけ人は100人を越えました（半数以上が薩摩川内市民）。デモは久見崎公園（河口大橋たもと）から原発まで。いっしょに参加しましょう。